

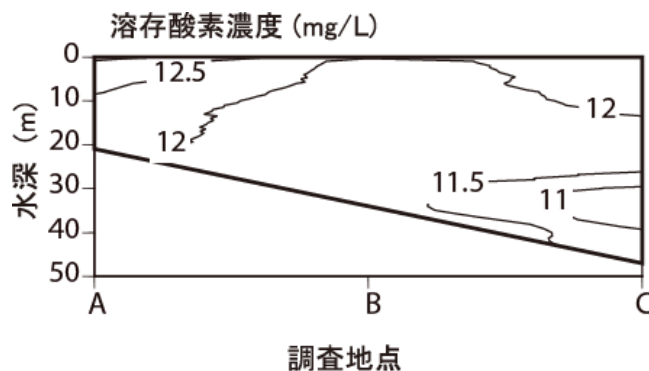
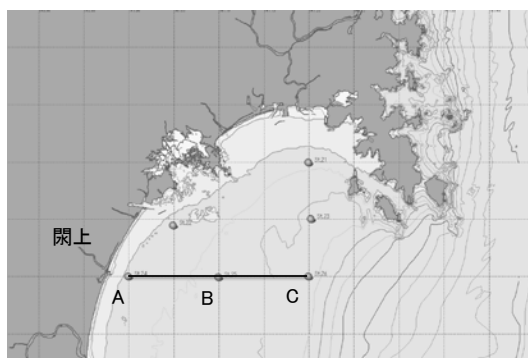
# 仙台湾定期観測情報 (2月)

発行：東北大学マリンサイエンス復興支援室

## 仙台湾の海況 (平成 25 年 2 月 26 日)

閑上沖の水質の鉛直断面図 (多項目水質計のデータによる)

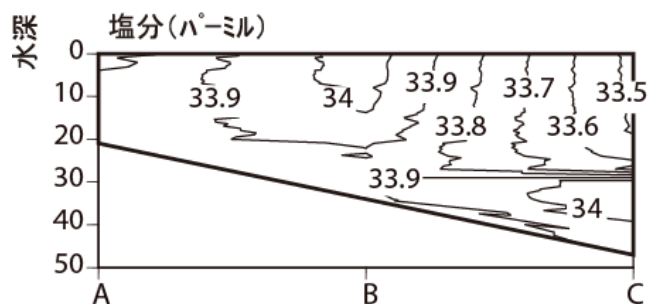
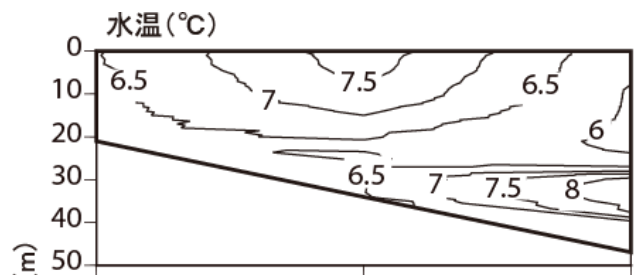
### 観測定線



※水産用水基準 (水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値) : 4.3mg/L 以上

### ①水温・塩分

水温は 5.9~8.4℃、塩分は 33.5~34.1 の範囲にあり、水深 20m 以浅では中央の St.B の表層で水温、塩分ともに高い。水深 20m 以深では沖 (St.C) から高水温、高塩分の海水が St.B 付近まで侵入している状況が確認される。



調査地点

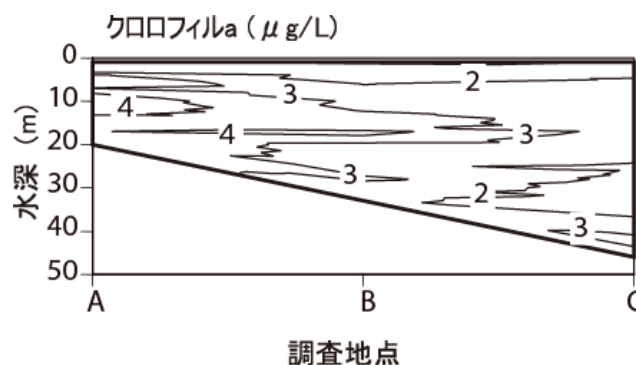
※パーミル=PSU

### ②溶存酸素

10.6~13.0 mg/L の範囲にあり、特に表層と岸側で 12.0 mg/L を超える高い値である。

### ③クロロフィル a

水深 5m 以深は 2.0  $\mu\text{g/L}$  以上であり、特に岸側 (St.A) では 4.0  $\mu\text{g/L}$  以上の高い値である。



※クロロフィル量 ( $\mu\text{g/L}$ ) の目安

1以下	少ない
1~3	普通
3~5	多い
5~10	かなり多い
10以上	非常に多い(赤潮状態)

広島県立総合技術研究所水産海洋技術センター  
ホームページより

本データの利用については、  
東北大学マリンサイエンス復興支援室 (金子)  
Tel.: 022-717-8827  
Fax: 022-717-8828  
E-mail: [agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp](mailto:agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp)  
までお問い合わせください。